



川の国埼玉はつらつプロジェクト 雀宮公園の整備完了に当たり

# 十代目松本幸四郎さんから

## メッセージが届きました！

寄居町のいづれもさま、ご機嫌よろしゅうございます。松本幸四郎です。

この度は、寄居町長・花輪利一郎様よりお手紙をいただき「雀宮公園」に寄せて一筆添えさせていただくことになりました。まずは感謝申し上げます。

2018年に東京・歌舞伎座にて父が二代目松本白鸚、倅が八代目市川染五郎、私が十代目として松本幸四郎を、三代同時襲名興行としてお披露目させていただきました。私の家は曾祖父にあたる七代目幸四郎より歌舞伎俳優を生業としておりまして、祖父、父も「勸進帳」の武蔵坊弁慶をはじめ、骨太で男気のある役々を勤めております。曾祖父が別邸を構えておりましたご当地が、“憩いの場”として「雀宮公園」が愛され続けていることに私にとりましてありがたく喜んでいる次第です。

劇場という空間でご観劇の皆様に夢を見ていただくことが役目の我々舞台人は、自然に接することが少ないインドアな生活で、また、東京を住まいにしていると遠くの景色でさえなかなか見ることができません。曾祖父は山や溪流を眺めるのが好きだと私のバイブルでもある「松のみどり」に書いてあります。力強く、そして繊細に歴史を刻み続けている「自然」から舞台を勤める力を養っていたのかもしれません。四季折々に姿が変わる「雀宮公園」がやすらぎの場、出会いの場として「不変」であり続けますように。また、この度の新整備のごとく進化という「可変」が続き続けますように心から祈っております。

曾祖父が眺めていたご当地の紅葉をひ孫である私が眺めたい切なる願いがありますが、その日が訪れるまでは私の家に植えてある“いろは紅葉”を眺めております。

寄居町の皆様にご多幸が訪れますように。

松本幸四郎

## 七代目松本幸四郎別邸跡地 雀宮公園

**歌** 舞伎の名優・七代目松本幸四郎の別邸跡地である雀宮公園。川の国埼玉はつらつプロジェクトでは、昭和初期まで存在していた別邸「武州寄居町雀亭」を模したあずまやを建築し、公園中央部には南北を結ぶ橋を設置しました。車いすの方でも散策できるよう園路の一部はアスファルト舗装となっています。

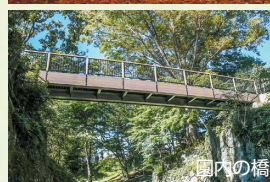
四季折々、花や緑が1年中楽しめ、特に秋はもみじやイチョウが色づき、素晴らしい光景が広がります。市街地にありながらも、自然豊かな景観を楽しめる貴重な公園となっています。

▶ 住 所 寄居町大字寄居599

▶ 開園時間 4月～9月 午前9時～午後5時  
10月～3月 午前9時～午後4時



紅葉時の園内



園内の橋



あずまや

商工観光課(☎581・2121内線453・454)